

先生各位

## 報告書仕様変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、報告書の仕様を変更させていただきますのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

《変更日》 平成 24 年 6 月 25 日（月）受付分より

## 《変更内容》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.96	1954	骨髄像〈診断付〉	報告書 仕様	別添参照	

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 検査結果をより見やすくするため

【別添】

《 変更点 》

- ① 報告書の用紙は現在の報告書（複写）からプリンター用紙（B5 サイズ）に変更いたします。（ご提出いただく専用依頼書については変更ございません。）
- ② 患者情報欄については専用依頼書から報告用プリンター用紙へコピーいたします。
- ③ 診断・所見欄はプリンターからの印字に変更いたします。

### 骨髓像（診断付）検査報告書

採取年月日 2012年 6月 1日  
 御依頼日 2012年 6月 1日  
 受付 No. 00/-00/

病・医院名	OX病院	様	担当医名	〇〇	様
フリガナ		性別	生年月日	明・大・平	8年9月 / 日生28才
患者名	田中 花子	様	男	女	
臨床診断	貧血				
臨床経過	2011年8月頃より貧血が進行				
その他指示事項					

参考データ記入欄 WBC(2000) RBC(241万) Hb(70) Ht(20.8) PLT(6.6万)  
 Retic(22%) 血液像 Band( ) Seg( ) Ly( ) Eo( ) Mo( )  
 Ba( ) Fe( ) TIBC( ) LDH(653) その他( )

分類	前赤芽球 0.3%	骨髄球 0.8%	幼若好塩基球 0.0%	異型リンパ球 0.0%
	塩基性赤芽球 3.1%	後骨髄球 4.2%	成熟好塩基球 0.0%	成熟リンパ球 3.6%
	多染性赤芽球 6.8%	桿状核球 6.8%	前単球 0.0%	形質細胞 3.6%
	正染性赤芽球 1.8%	分節核球 9.0%	単芽球 0.0%	巨核球 0.2%
	骨髄芽球 1.3%	幼若好酸球 0.5%	成熟単球 3.0%	Macrophage 1.8%
	前骨髄球 0.6%	成熟好酸球 2.6%	リンパ芽球 0.0%	

**診断** Normal myelogram

**所見** 骨髓細胞分類は偏りなく正常形態を示し正形成髄です。血液疾患を積極的に示唆する所見はありません。  
 脾機能亢進などによる続発性血球減少をご鑑別下さい。

---

上記の通りご報告いたします  
 株式会社 ファルコバイオシステムズ 総合研究所

報告日 2012年 6月 6日  
 診断医 〇〇〇〇

① B5 プリンター用紙

② 記入していただいた患者情報をそのままコピー（コピーの為此の部分は白黒になります）

③ 診断・所見内容をプリンターから印字